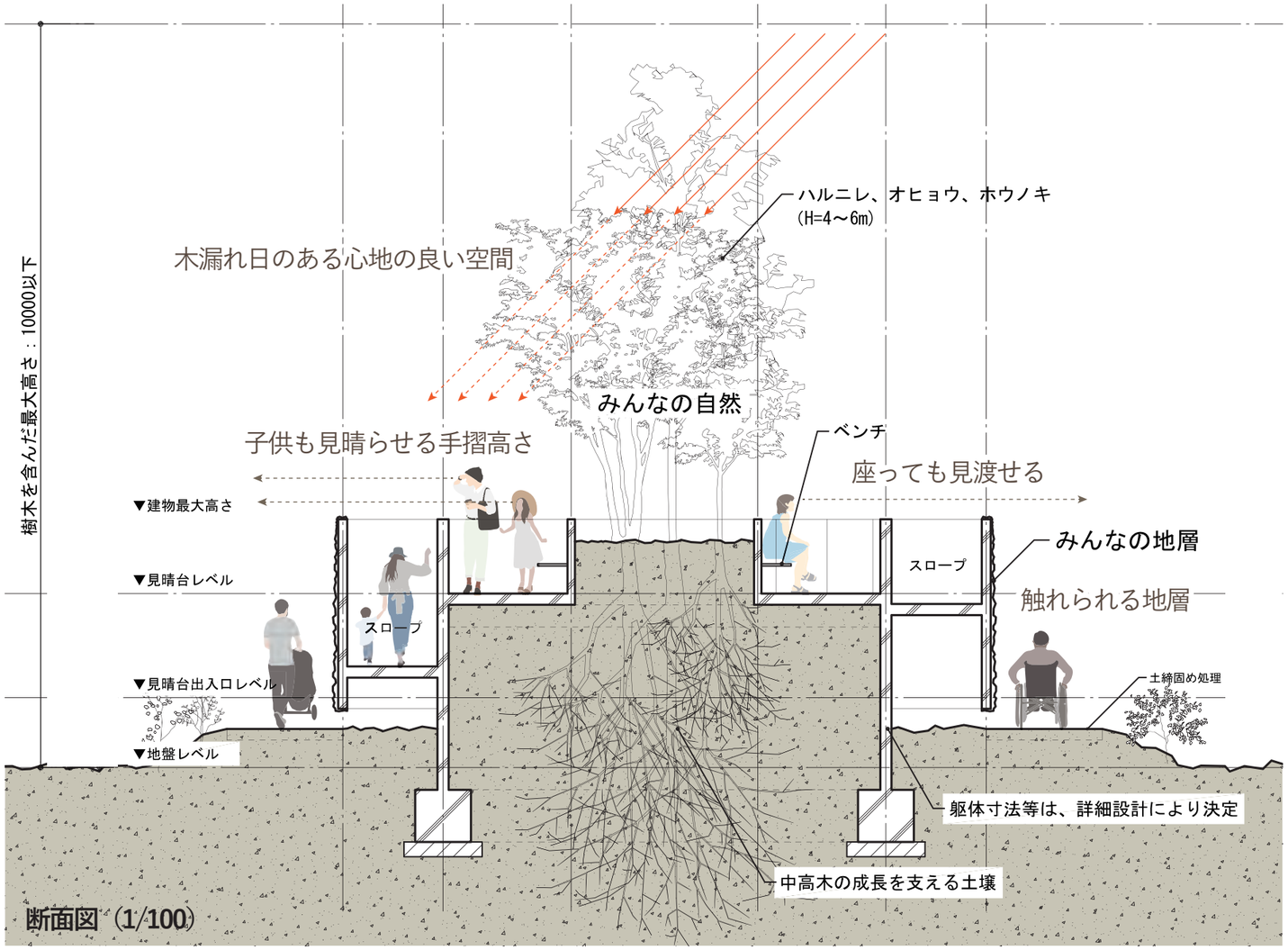
■断面形状



ハルニレ

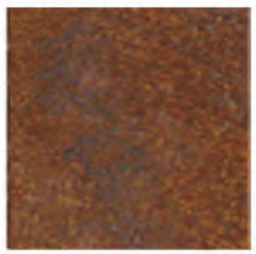
オヒョウ

ホウノキ

Copyright (C) 一級建築士事務所 HAFEN　著作権者の許可なく複製、転載、第三者開示等の行為を禁止する。

■参加型ワークショップ

①百年記念塔の
外板の再利用



デザイナーで部分的に形状
を決めて配置

②様々な年代とのワークショップ
③周辺関連施設とのコラボレーション

高耐候性の金属（チタン、SUS 等）
を新品利用

⑥鋼板設計加工

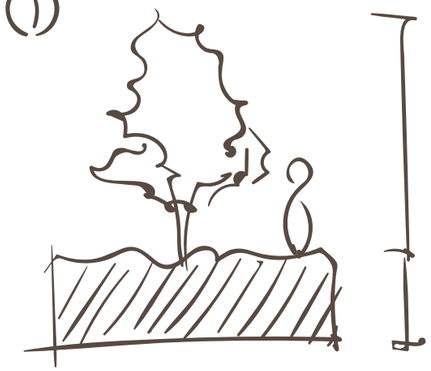
⑤設置や、設置後のワークショップ

ワークショップで模擬形状の工作物の模型
をつくり、そこに貼っていくなど

Copyright (C) 一級建築士事務所 HAFEN　著作権者の許可なく複製、転載、第三者開示等の行為を禁止する。

■ まとめ

①

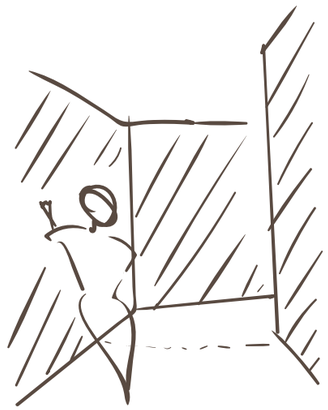


北海道の多様な文化
それを支える豊かな自然

それらを生み出す土壌

②

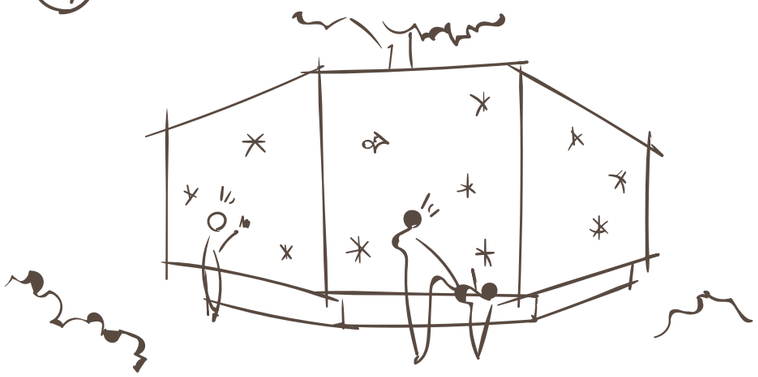
土壌を五感で感じる



③

心地の良い丘

④

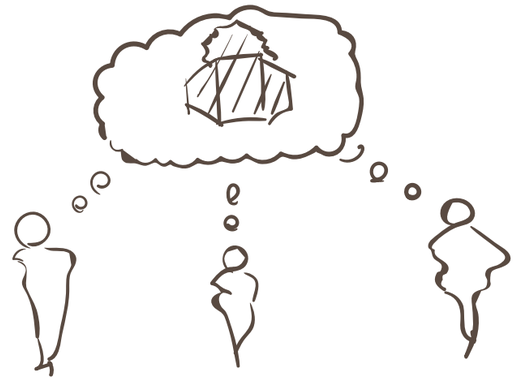


ワークショップの成果品が
訪れた人の感情に作用する

⑤

心地よい土ざわりや風を感じ、
街並みを望む空間

⑥



みんなが少しでも愛着が湧く空間
＝今日のモニュメント

①北海道の多様な文化の基礎にある豊かな自然環境を創り出す土壌に着目し、「地層」のような見晴台を計画しました。
②地層内部に入ると、土の匂いで満たされるような体中で土壌が感じられる坂道が配され、やがて明るい木漏れ日の頂上にたどり着きます。
③頂上の中心には周辺環境と連続するように樹木が配され、心地の良い丘のように人々が集い、景色を見渡し語り合える空間を用意しました。
④幾度にも歴史が積層する土壌として、参加型ワークショップを通して「みんな」の思いが地層に埋め込まれるよう計画します。
⑤土に触れ、親しみを感じ、葉風を聞きながら、景色を眺め、集い語り合う「自然」の空間。
⑥そのような愛着が湧く居場所の創造を目指します。

Copyright (C) 一級建築士事務所 HAFEN　著作権者の許可なく複製、転載、第三者開示等の行為を禁止する。